

平成 18 年度
市長タウンミーティング
- 新市長と語る - 意見要旨

平成 1 8 年 1 2 月

熱海市企画政策課

平成18年度 市長タウンミーティング - 新市長と語る - 参加人数

(開催時間午後7時～9時)

| 月・日 | 曜日 | 地区 | 会場 | 参加人数 | | | | | |
|--------|----|-------|----------|---------|---------------|------------|-----------------|-----------|-------------|
| | | | | A 市民 | B 市長及び関係職員 | C 事務局職員 | D A+B+C = 小計 | E 報道関係 | D + E 合計 |
| 11月7日 | 火 | 多賀地区 | 南熱海マリホール | 76 | 14 | 7 | 97 | 10 | 107 |
| 11月15日 | 水 | 網代地区 | 網代公民館 | 55 | 12 | 7 | 74 | 3 | 77 |
| 11月16日 | 木 | 中部地区 | 市4階A会議室 | 100 | 13 | 8 | 121 | 5 | 126 |
| 11月20日 | 月 | 西部地区 | 第二小学校 | 82 | 15 | 7 | 104 | 3 | 107 |
| 11月24日 | 金 | 東部地区 | ホテル池田 | 67 | 15 | 7 | 89 | 3 | 92 |
| 11月28日 | 火 | 伊豆山地区 | 仲道公民館 | 69 | 14 | 7 | 90 | 5 | 95 |
| 11月29日 | 水 | 泉地区 | 泉公民館 | 47 | 13 | 7 | 67 | 3 | 70 |
| 合 計 | | | | 496 | 96 | 50 | 642 | 32 | 674 |

平成18年度 市長タウンミーティング - 新市長と語る - 意見要旨 多賀地区(H18.11.7)

(.....新庁舎建設等に関する事項、それ以外の事項、()市側答弁内容)
庁舎は来宮駅前に建設を。

今後、人口減と税収減で市民に負担が多くなると懸念している。いろいろ資料を見て庁舎は無理だと思う。まず弱者、子供のことを考え、庁舎は後回しにする。庁舎建設のために仮移転先で安全が保障されればしばらくそのまま、子供たちのことに対応をして。

庁舎は古いと思う。まず観光会館。伊東市に比べお金を稼いでいる行事が少ない。新庁舎を建てる前にコンベンションなどを先に建て、お金が入ってくる形をつくり、賦課金に回したり税制に回したりするのが大事ではないか。まずそれが先。どこにポイントを置くか。

庁舎建設の予算が自前でいくらあるのか、リース方式だと何年で熱海市に所有権は移るのか。(基金(貯金)は、約13億がありますが、資金が非常に不足している。今までどおりでは、建設はできない。今考えているのはリース方式とPFI方式。25年から30年リースが終了したときに通常では無償で貰えます。)

A社、C社、G社の工事費を延べ床面積で割ったところ、それぞれ93万、85万、96万円になりました。単純計算だが坪単価が都心のオフィスビルと比べても高いのでは。この金額が妥当なのか意見を聞きたい。(今の数値は設計単価。入札前の単価です。函南町は約1万平方メートルで40億円。1平方メートルあたり40万円。熱海はそれより広いので函南町より安い単価となります。入札後の金額で結果として総工費を延べ面積で割ると25~26万円になると思います。)

新庁舎は財政の問題が解決してからでよいと思う。現在の財政状況で、いまずやる理由はないと思う。教育、子供にまわした方がよい。庁舎の危険回避もしながら、まずやらなければいけないのは財政再建で、この優先を期待する。

庁舎が地震に弱いのは分かっている。立派な庁舎が出来ることはいいことだと思う。しかし財政、これからの高齢化、少子化の時代に多くのお金を投資して、優先順位として必要かどうか。もう少し業務を分散してできないものか。広域合併もあるので、立派な庁舎は造らなくてもよいのではないか。観光だけでなく、IT産業を誘致するなどいろいろ考えないと若い人がいなくなってしまう。将来のことを考え、慎重にやっていただきたい。

(庁舎建設等推進室の)室長は仮定での話しが多すぎる。市庁舎は箱だけの話しです。もっと中身の充実をして、よりよい市民生活を送りたい。

練馬区の庁舎はすごく立派。現庁舎は造らなくてはならないと思う。熱海は若者が出て行ってしまふ。若者の仕事をつくってもらいたい。教育の現場をもっと良くしてもらいたい。タクシー、バス乗り場が広すぎる。湘南スカイライナーの熱海乗り入れをすれば通勤圏なので。とにかく人口を増やす。

練馬から転入し、転入届の時、大正時代の建物かと思った。“熱海”を、頭を使って活用したらよい。庁舎に行くたびにさびしい思いをする。借金だろうが知恵を絞って、計画あるものならやり通すことに賛成です。

財政赤字はどこも。不況は全国的なこと。ネームバリューゆえ熱海は目立つ。熱海市民は熱海の良いところをもっとPRすべき。庁舎は安全の確保の観点から借金してもやらなければと思う。もう少し前向きに庁舎が何で造るのかを考えると違う見方が出る。庁舎建設は賛成。

新庁舎建設するためのトークと思ったが違った。白紙の考えでいるのか。

(市庁舎は築50年で耐震性に問題がある。安全安心な市政の確保からスタートしている。広く市民の意見を聞きたい。市議会、審議会では審議したがもっと広く市民の意見を聞きたい。このプロセスを経なければ前に進めない。)

市長自身は庁舎も含めてどう考えているのか、提示してもらいたい。市長がどう思っているかわからない。それがトップの責任では。

(皆さんの意見聞いてそれを踏まえ、今の時点では考えは示せない。)

皆さん庁舎を造ってもらいたい考え。しかし、お金をつくることを考えてほしい。それには何をなくす、やめることをしなければならない。

豪華な庁舎はいらない。来宮神社方面に造ってもらいたい。

建替えは大変だと思う。建てたい時に即実行しないと建てられなくなる。5年、10年先になったら建てられなくなる。即実行。それには、豪華なものはいらない。

庁舎はやらなければと思う。お金の返し方。市外職員が相当いる。熱海市に住むように。市外転出の理由は。

(市職員の採用条件に市内に住むこととしている。採用後は、強制はできないが、結婚等いろいろ事情がある。)

熱海の物価が高い。ガソリンをとっても10%で大仁まで行って入れ、ついでに買い物をしてくる。物価について行政の指導を。

医療費が高い。

リース方式で年間2億5千万円にあと維持・管理費にどれだけかかるのか。
(現庁舎だと8千万~1億、新庁舎だと8千万円前後と考えています。)

財政が赤字だからといっては、いつまでたっても建てられない。委員会などで年間3億数千万で建てた方がよいということであれば、ぜひ建てていただきたい。

人口5万人の計画とグラフの人口推移では減っているが、行政の数値に疑問がある。数値は大事ではないか。

(人口は、今のまま何もしないとそうなる数値。そこに行政の力が加わると変わる。目標の5万人。)

規模を縮小して金額を抑えたら。

庁舎は賛成です。改革的市長が生まれたので。シンボルの庁舎は今まで問題の先送りしてきたと思う。現庁舎はひどいもの。ただ人口アップを目指していかなければならない。

建設は反対ではない。今抱える事業の整理を。白紙に戻したらもっと問題になる。市長は建物を建てる前提のもと、やっていただきたい。躊躇している間に庁舎はつぶれる。

庁舎の立地条件が一番悪い。熱海駅にもっていけないか。今のところは危ない。駅ビルに庁舎を。

借金を作らないで、建てる方法再検討してもらいたい。市議会議員を半分にするとか考えて。

(情報公開を積極的にやっていく。人口増が私に課せられた課題。庁舎の規模を縮小も考えられる。)

防災ボランティアをしている。空き家、廃屋の数はどれくらいあるか。135号線にかかる高波について、海底の状況はどうなっているか。子どもたちの健全育成の立場からカジノの街は反対。

全国的な給食費の不払いについて熱海市はどうなっているのか。

(熱海市も滞納はあります。滞納の回収について、卒業してもいろいろ努力して納付するよう促している。)

長浜の流木の処理を。(限られた枠の中で対応しているが、市民の協力を得ながら、努力していきます。対応について県と相談、努力する。)

上多賀ポンプ場が地震の際に汚物が流出するのでは。

(耐震を考えて設計している。停電では、管に6時間滞留する。その間に発電機で送るよう対応する。)

相磯クリニック前の歩道が狭い。改良できないか。

(現地を確認して対応策を検討してみます。)

平成18年度 市長タウンミーティング - 新市長と語る - 意見要旨

網代地区(H18.11.15)

(.....新庁舎建設等に関する事項、それ以外の事項、()市側答弁内容)
人口の推移が今4万2千人だが、2030年には人口が3分の2に。建設のための予測は5万人ですが、その違いは。

(2030年の数字は研究所の数字で、封鎖人口といいますが、今の人口の出生率と外からの流入がない状態です。5万人は2010年を目標とした第三次総合計画で、政策的にも検討した数字です。)

前市長は見た目より中身だと言いました。最終的にはお任せしますが、出るものを削っていかれたらどうか。議員を減らしたり、固定資産税や水道料の滞納者がかなりいると聞きましたが、健全な方法でやっていってもらえたらと。

基金残高で19億2000万円の残高があるとのことですが、団塊の世代が退職するにあたり、これとまったく同じ金額が出ると2、3年でこの残高がなくなってしまう。基金が無くなったとき市民に負担がかかるのでは。仮定の話をされると不安だ。

(退職金については、これとは別の起債を考えております。基金と退職手当債を充てる。)

15年位前から集会所をつくってほしい要望が多く、集会所のお粗末は他の市と比べても不評を買っている。駐車場がない。イベントもやれない。ちょうどその時委員ですが、視察に行き、どの程度の観光会館が必要か答申したが、いつの間にかその話がきえてしまった。

(コンベンションの構想があります。見直したところ今の時代にそぐわない面があるため留保しております。廃案ではなく、それに替わる案を考えていかなければならない。)

有料にできるものは有料にしたほうが良いと思うが、ほとんどが無料となっている。マリンホールの経理状態はどうなっているのか。

(いろいろ有料の施設がありまして、色々減免措置もとられております。全体で減免するのがいいのか悪いのか議論しております。不公平にならないような、どういうふうにするのか議論しております。)

旧網代測候所の公園化についてのお願いを。網代連合会ではここを自然公園にお願いしたいと思えます。

(進捗状況についてH15.11.1嘆願書が出されました。ここが公園、都市公園としては難しいものがあり、資料館との話もありました。再度公園との話があり、昔は傾斜地で遊んだものですが、危ないという話が出てきた事も事実です。地元の話も聞いておりました。7日に静岡地方気象台から話があり、そこを地元の方が公園化を考えていると伝えました。このままだと今ある建物を壊してしまう可能性もあります。2年間くらいで国が予算措置をしながら壊していく予定です。)

海岸に公共トイレがあります。釣り人のマナーの悪さ。海岸にごみを捨てる。トイレの水道で洗濯はする、ゴミは捨てる。週に一度シルバーの方が掃除に来てくれるが。

隣の伊東市の公共トイレはツバキ公園、城ヶ崎、一碧湖の公衆トイレ、とても綺麗です。参考にしてください。使うマナーが悪いのか、管理のマナーが悪いのか、わからないが、伊東を参考にしてください。

(確かにマナーが悪いのは事実です。トイレにつきましては掃除の仕方も委託したままです。掃除の仕方を聞きまして、どういう風な形で時間帯にやるのか検討させていただきまして、悪臭の出ないきれいなトイレにしていきたいと思しますので担当と考えてまいります。)

網代中学校通学路網代小から中学校緑町への道路なのですが、その道路の拡幅工事を行っていただき、車の通れる道にさせていただきたいです。

(車が通れる形になれるのか検討したいと思えます。簡易的にも車が通れるように検討を。)

熱海市では、マリンホールの館内の食事が禁止されている。食事が出来るよう検討をお願いします。

(検討させていただきます。)

今年は猪が大量発生しています。熱海市でどうにかしていただきたい。

(猪がでていることは承知しております。罾の会に罾をかけていただきまして、猪を捕らえてもらうよう依頼しております。それが間に合っておりませんが、猪退治はやっております。あちこち出没しておりますので、会にお願いしておりますが、今のやり方が良いのか話します。)

網代祭典実行委員から市長さんへお祭りの招待状がくるかと思えます。一大のお祭りをやりますので、是非いらしていただきたい。懇親を深めていただきたい。

この春閉校しました、網代中学校の跡地を市長はどうお考えか。

(教育委員会でも検討しております。一連の活用法も考えております。そのような中、廃校となった施設の見学も考えていると地域も真剣に考えているので、それを受けながら進めていきたい。それと同時に熱海市の発展も考えていただきたいです。)

姫の沢荘網代デイサービスの介護保険対象以外の人にはやってはいけないとのことですが、入り口をもっと広くしていただけたらと思えます。

(デイサービス、介護保険の対象者です。閉じこもりや痴呆を防止するために行っております。具体的にやる事業策が活性化しておりませんので、介護予防事業という形で組み立てていきたい。)

平成18年度 市長タウンミーティング - 新市長と語る - 意見要旨

中部地区(H18.11.16)

(.....新庁舎建設等に関する事項、それ以外の事項、()市側答弁内容)
震度6で倒壊とのことだが、現在耐震強度を審査する人がいないとのこと。それなのはどうしてわかるのか。震度6で倒壊はどこからでたのか。

(震度6前後と表明したのは、専門家は震度と表せないが、一般の方にわかりやすく表現するには震度と表現したほうがよいのではないかということです。庁舎は神奈川西部地震には耐えられないということでした。)

市営住宅1094世帯あるのに、住民を放って置いて新庁舎をたてるとはどういうことですか。団地の人命をないがしろにして庁舎を建てる考えを不信に思います。

(団地につきましては壁構造で建設されており、安心していただいてよいと思います。)

市役所の職員もそうですが、熱海市は負債をかかえているのに、市議会議員にも責任があると思う。議員は町内会長と同じ扱いでいいのではないか。熱海市の政策を放って置いた議員にも責任があるのに新庁舎とはどういうことか。職員も不信に思う。

熱海市の市役所は一つの城だと思います。城が崩れてしまっただけでは指揮を執るときに統括できないと思います。住宅の問題も合わせて考えるべきだと思いますが、私が言いたいのは災害時に市の基盤を崩さないためにも城を崩さないことが大事。

耐震補強ができないというデータを。市民に負担を求めますから、税収入や合併時にも対応できるよう、防災機能を重視した工夫した設計にしてください、最大のリスクを避けるためにも、建設規模を見直して建て直していただきたい。

(庁舎そのものはEランクといいまして、建て替えたほうが良いと、耐震ランクで最低のものでした。費用対効果、対応年数がどれぐらいもつのか、その耐震診断の結果立て直したほうが良いというデータがでました。)

広場の活用について花だとか格好いい事を言っていないで、防災に結びつくよう建物を建てるという点に固着した議論なのか、十分な施設能力をもった建物になるのか。せっかく市民の血税を使ってやるのですから、より効果性が高いものをこういったものに情熱をいれて防災等を利便性の向上をとということならば、電子メールや携帯電話で情報がさくそうしておりますので、一石多様に対応できる庁舎にしていきたい。

他の機能の仕事もできる、銀行や展示会、産業生産物の販売ができる、市役所である程度の機能が果たせるようにしていきたい。

事務機能だけでなく、観光の拠点であるなら旅館ホテルでなく、賃貸マンション的なものを考えても面白いのでは。建設費は、営業をやるというものです。これからの行政は営業を考え

ていくべきだと思います。総合的に底上げしていく行政に。

(防災拠点について消防庁舎が造られます。広場が大きく造られるということは避難地として有効的に利用してもらうため、造ってあります。将来は文化的なホールがいつでも建てられるよう大きな広場を設けました。)

震度6で倒壊する恐れがあると阪神淡路大震災の際、市役所がつぶれて復興に支障が出たと記憶している。熱海市もつぶれるということならば、いつくるかわからない地震が来たときの備えのために防災の拠点はしっかりとしていないと。防災拠点の確保、庁舎及び防災庁舎の建設は推進していくべき。

市の庁舎、住民の団地とどっちが先かとか、どっちが大事にするかとかあり、質問に困りましたが、相の原団地の立場から質問しますと、現在雨漏りがひどく、年寄りが多く、住みにくく引っ越してしまう人が多い。実際には震度6とか7がきたら相の原団地はどうなるか心配になったのでお答えいただきたい。

市役所をリースとして建てると決まっていると聞いたのうかがいしました。リースでどうやって返していくか心配になりましたので。決まる前に市民に相談して欲しいと思う。

リースでなく仮に起債を起こした場合、仮に年間どれくらい掛かり、どのくらい違うのか。2030年には27,000人に減るとなった場合、年間2億5千万という、その際他の様々な事業に庁舎の建設が足を引っ張るのではないか。これから毎年何億とお金を払っていく事が、どう影響がでるのか、教えていただきたい。

(起債が許されるお金が基金と合わせても足りない場合は、起債でやる方法については足りないのでリースかPFIでやるしかないということです。)

将来の見通しは

(将来の財政見通しは国の基準が変わりまして、特別交付税が熱海市に5億いただいております。来年から制度が変わり、そのうちの6割くらい、2億がマイナスされてくる。熱海市は交付団体ではないので、自力でなんとかやっていく、今までもそうやってきたので、税金を見込んでこれからもやっていく。人件費を切る。補助金を見直していく、役所の財政を見直していきます。)

24人の人が審査しているが、今回のコンペは公開か非公開か教えていただきたい。

(今回コンペは投票方式で、)

市町村合併の問題があります。熱海市の場合基本構想の中に盛り込まれておりましたでしょうか。

(市議会の特別委員会の中で一部ありました。現在合併する予定の隣接市町村等ありませんので、具体的にはありませんでした。)

基本構想の中の人口を 5 万人にするという問題から庁舎の問題もありますが、この資料だと 2 万 7000 人まで減るとのことですが、市長がどれほどの人口を目標としているのか。

(目標人口については、毎年 400 人ずつ減っております。数値は社会増減がないということです。今のままが続けばこうなるということです。2010 年に 5 万人という数字は 2000 年の時点でたてた数字です。このあと 5 年間で 7 千人の数字を増やすのは難しいと思います。それぞれの政策を固めた上で、長期に考えていかなければなりませんので、この場でお答えすることは出来ませんが、2010 年に 5 万人することは難しいと思います。今後市役所でどのような政策をしていくか、どう修正していくか議論しております。)

市役所の職員はどんどん減らしていく。その余ったスペースをどう利用するのか。

(余ったスペースは又貸するか市民に開放するかという有効な使い方で市民の皆さんにメリットのある使い方をしていく予定です。)

笹良ヶ台の市営住宅は駐車場の管理をしている自動車クラブがあります。1 カ月 7140 円でその料金を近隣の民間も含め公営の住宅も含め、市営住宅が 2000 円高い。5000 円にしてほしいと要望をしているが、どうされるかお考えも聞きたい。

(笹良ヶ台の駐車場について、H14 年のバブル時の単価でやっております。一度検討することでしたが、それから進んでおりません。土地の評価的な単価でやると落ちるとは思いますが、笹良ヶ台だけでやるわけにはいけないので、早急に対応していきたいと思っております。)

(笹良ヶ台の市営住宅に)バス路線が通って 11 年ですが、道路がでこぼこです。せめて団地下のバス停から西山のバス停までの道路の補修ができないか。

(バス道路は 10 数年そのままだと思います。お金があるときでしたら、全部やりますと答えられますが、応急をやりたいと思っております。早いうちに補修をやりたいと思っております。)

中部地区全体で、2 年前本町と中央保育園近隣町内の方がそのまま空き地としておいて欲しいと要望しておりますが、いま保育園の建て直しが見直されてます。第一小学校の空き教室が多いので、中央保育園をそのまま空き地にして、保育園は小学校と併合してやっていったらどうか。小学校と一緒にするのは不可能か。

(中央保育園は観光問題、防災の面、幼稚園の面、とあるわけですが、防災の避難地という面は前面に生きている状態です。民設でやるのが大前提。今度買ったところとマンションの遊休地と場所が一体化しておりませんので、どう利用するか。観光的にも良い場所ですので、懇話会から意見を聞いております。市長にも見に行ってもらおう予定です。早いうちに意見を出す予定です。小学校と一緒にするのは話の中では低いものになっております。)

熱海市自体の防災力は現実どこまで達成されているのか、それを陣頭指揮をするのは市長であり、平和であるときの作業でなく、大災害のとき、市長が機能を発揮するには備えが無ければならない。防災の設備についてどうお考えかお答えいただきたい。

(市の防災力は現在年次計画で防災の備蓄食料等徐々に整えております。平均的に80%くらい整えてあります。県内では1番ではないかと思っております。大臣表彰も受けており、県内ではトップクラスではないかと思えます。)

(問題は限られた財源でいかに実現するかが使命だと思います。庁舎建設の基本的な考えを提示して賛否両論の意見を聞いて、検討していきたい。本部、それを守るのは必須です。出来る中で最大限のことをするのが使命と思っております。)

観光について、熱海市の中の観光依存度は80%で伊東市は60%です。過日のクローズアップ現代で市長がでました。トップが誘客につとめているということで出ているが、宿泊人数が減っているということも報道されました。基幹産業にどうなっていくか、どうしたいかお考えを聞きたい。

(長期的には観光以外の産業も熱海市に育てていくべきだと思っております。個々に育ったなかで、熱海市に就職し、熱海以外の方の就職をできるように。長期的には観光だけとは限らないが、今は観光を推進していくつもりです。今までの行政についてどうして駄目か、きちんと議論されていない。イベントについても議論検証されないまま翌年も同じものやることが多かったと思いますので、色々検討していきたい。観光行政についてデータに基づき、きちんと計画を建てる部屋の「観光戦略室」を設けるつもりです。是非ご意見ください。試行錯誤の段階ですが、皆さんの意見をもらいながら進めていきたいです。)

市長が熱海市の街を歩いてください。観光客が何を必要としているか、わかると思います。(だんだん体制が整いつつあります。そういった時間も取れるようになってくると思います。)

渚再開発事業について先日市議会定例会で議員の質問で市長は「市の発展」として答弁した。〔私は〕この事業に反対する旨を、市の公聴会で述べさせていただきました。前市長にも陳情書を提出しました。この問題につきましては陳情されておりますが、それらの記録をご覧になり、検討された上での発言か。

(正直なところ双方から十分な時間をいただけていないというのが現状です。今までのものを最大限尊重して行いますが、全ての事業について双方の意見を聞きまして、これまでどおり、ただ進めるとか、進めないとかいうものではありません。まだ議論の余地がありますので。)

〔市庁舎〕例えばシェルターのような構造は、避難場所のようなシェルターのような構想はないのでしょうか。

(市長・基本的には議論の中では市庁舎がシェルターになるということです。地震には十分対応できる。その中で、十分指揮が出る体制を執らなければならない)

熱海桜もありますが、ブーゲンビリアが見事です。熱海市は暖かいのでブーゲンビリアが一年中咲いているのです。糸川でもいい株があります。手入れして川べりに落としていけば大変な距離で見ごたえがあると思います。

南京黄櫨(ナンキンハゼ)が市役所の横にあります。昔のヤオハンのところにも素晴らしいの

があります。残念と思っているのは起雲閣の道路沿いにあったのです。有名な植物学者も素晴らしいものがあると言っている。南京黄櫨は七色に変わり、落ち葉も少なく素晴らしいです。しかし道路が工事されるので、抜かれていました。緑がない町だといわれたら残念です。ブーゲンビリアも手入れしていただき、熱海の観光の名所にしていただけたらと思います。
(地域の方が色々な形で、やっておられるので、市役所と市民の皆さんでやらせていただきたいと思います。)

平成18年度 市長タウンミーティング - 新市長と語る - 意見要旨

西部地区(H18.11.20)

(.....新庁舎建設等に関する事項、それ以外の事項、()市側答弁内容)
PFI、リースのほかに借金をすることを考えなかったのか。
(起債と基金を合わせて20数億円では足りない。)

20数億円しか集められなければそれだけの規模で考えないのか。
(1次素案では、本庁舎だけで考えていた。審議会、特別委員会で検討し、消防庁舎も含め)

消防庁舎を含め20数億円でできないのか。
(基本設計から見直せば。)

これから10年20年先を考えると新しい光ファイバー等を入れていき、余力を市民のサービスに注いでいただく。情報武装というものにどの程度のご意見をお持ちですか。
(市の職員にはパソコンを一人一台配布し、文書は電子で配布するようにしております。情報もコンピュータを使ってするようにしております。それを職員が使いこなせるかが大事ですが、その研修もさせていただいているところです。)

心配しているのは、バックアップ機能です。バックアップ機能を備えているか。
(バックアップに関しては、遠くの場所、安全なところに保管しています。)

基本構想は再度練り直す事が可能であるのか。予算についても40億にこだわらず、観光会館含め、22億くらいでできるかもしれない。市民の意見があれば変更は可能と聞こえたが確認したい。
(現在7社から3社に選定しました。この中から1社に絞る予定ですが、絞った後、その建物どおりにいくかということ、そうはいかないと思います。いくらになるかは未知ですが、機能を落とさず、コスト減とかそういった技法を使いながら単価を下げることも可能です。このまま40億でやるというスタンスは取っていないが、20数億でできるかとの問題もあります。)

前提が、人口率が4万から5万人に増加する予想のものと基本構想と受けますが、市のサイドで色々企画しておりますが、われわれが子どもたちに誇れるものを作っていかなければならないが、いまさら戻れないという発言が納得出来ないが、どうですか。
(ご意見として承ります。)

PFIで考えた際、新庁舎が出来たとき、中の食堂からコピー用紙までその業者が入れることになるのでは。市に出入りしている業者を排除するのがPFIではないか。今のところリースで考えているところとのことだが、造った後、借りていけばいい状況でなく、造れば維持管理をリース会社に払い、リース会社から出てくる会社を使うわけです。市庁舎が建ったのに、地元の

業者さんに還流されない。庁舎内に地元の業者を入れないと。建物を借りてそこに入るということは、大家にいろいろ従わなくてはならないということだと。

(市役所が全て運営管理。大規模修繕は外壁などの直す権利は市役所がもっているのです。そういった修繕を地元の業者さんにお願ひできます。そこを議会にも説明し納得してもらいました。)

庁舎は必要かと思う。お金の問題は大変であると思います。財源の基本は行政改革をしていくことになると思います。職員を減らすのが早いですが、職員を減らすと市民サービスが悪くなるのでは。リースでもできるのですが、旅館を支えてきた観光産業に従事された方々が高齢化し、厳しい年金の中で生活している。すると財源が無くなる。旅館産業もいいとはいえない。そういうことを十分に考えていただきたい。

道などを整備してくれというとお金がないと返されるが、道などは最低限整備してもらいたい。

タウンミーティングをやっている齊藤市長のお考えが、新庁舎を建てるなか、お金が無いのだから、今まで構想を練ってきた、それを見直すという事が、20何億と言ってやり直してもらえるのですか。それとも聞いていくことが趣旨なのか。

大変なことだから、市民の意見が20何億でやってくださいという意見が大多数ならばそのようにやっていけるのか。

(この場で縮小するかどうかということは、この場では控えさせていただきたい。経緯と現状を把握していただき、計画案について、意見を伺い、きちんと方向性を出させていただきたい。)

3社の基本的設計の写真を見ましたが、あれだけ立派な建物が必要なのか疑問に思う。

前回は質問しましたが、耐震補強は出来ないという検査をしたらどうかということだったが、していないということでした。全く基本的な事が考慮されず、建設ありきで話し合われたと思います。補強でできるならそれで間に合わせ、あるものを利用してできるのか、検討してもらえるのか、考えていただけるのか。耐震診断もご自分でやって結果をお知らせ下さい。

経費削減を同時進行しないとこの大事業は成り立たないということがわかっているのか。

(貴重なご意見ありがとうございました。)

市庁舎の疑問点ですが、2億5千万のリース方式ですが、PFIでも年間の支払いは、2億5千万のうち、実質部分のお金と、利息のお金がいくぐらいになるのか、どのようになるのか教えてください。

(想定している金利は3.5%で暫定的に出した金額です。37億の建物の計算で、金利分は38億円計算になるのではないかと思います。)

企業的に収入を得る方法を、市庁舎で利益を生むことを考えているのか。

(現在考えておりません。駐車場を土日開放して収益になるのではないかと。)

リース方式で実際には市役所が全国でやっているところはあるのか。

全国でも道州制など合併する可能性もあると思っておりますが、実のある借金をしていただきたい。人口は少なく伊豆の熱海支所となった場合、それほど大きなものはいないのでは。

リースになっても市内の業者を使えとっていただきたい。

(沖縄県的那覇市役所が一昨年十何億位のリースを、和歌山の出先官庁がリースを。国でも港湾の急いでつくらなければならない場合。短期で壊してしまうもの、に関してはたくさんリースがあります。これから沢山展開する方式ではないかと思えます。)

(出来る限り利益が地元に還元するようにしたいと思えます。市役所も経費を使うだけでなく、駐車場を貸すなど、利益を生むように出来ればと。これから検討しなければなりません、そういう方針でやりたい。)

(道州制について、熱海市は自立を保っていきたいと考えています。)

バリアフリーについて、小嵐のバス停について、あの歩道の高さはまだ高いと思いますが、設計をしていただけたのでしょうか。三島や沼津に比べると相当高いです。

(平らな町ではできるのですが、勾配の状況でそうなっていると思えます。現場をみて検討させてください。)

17年度の要望事項の件ですが、「市道の補修について」処理済になっておりますが、どの辺をやっていただいたのでしょうか。「小嵐ガードの枝」も処理済になっておりますが、あれは我々が切りました。今年も芽が出てきます。できれば木をふさいでくれたらと思えます。「土橋」の件ですが、今後も継続とありますが、予算がないと手をつけていただけてませんが、なるべく早く。

(「土橋」からの舗装ですが、昨年からの舗装を上に向かって継続的にやらせていただいております。「市道の補修について」は昨年はマンホール前後の段差のゆれがひどいと言っていただいたので、実施した。「枝」に関しては、埋めてもまた顔を出してきます。また、顔を出さない方法を検討して参ります。)

第二小の正門を出ると石亭に下ると錦町に向かう道路があります。三叉路にカーブミラーが逆さになって落ちています。警察に行ってお話をしましたが、町内会、市、警察は関心がないのでは。ことが起きてから騒ぐのがお役所ですが、細かいところにも気をつけてもらいたい。

(所有者は熱海市です。全部直します。)

小さなバイクで町の中を走って下さい。ガタガタです。清水町のマンホールのあたりなど、びっくり返りそうになります。市は道路の保険に入っていると聞きました。事故があった場合、保障してもらえるのか、お聞きしたい。

(なるべく小さい穴など段差については、一月に一回は舗装業者に入ってください、対応して

いるつもりです。段差については保険に入っています。規定がありますので、段差があるから保険が出るとは限りません。)

前市長は女性と家族の観光客層を作るということでしたが、今は男性を中心にしていたかかないと収益がでないのです。男性客を主にするよう替えられないか。

サンビーチのライトアップを土日やっていたらにぎやかになるとおもいますが、どうでしょう。

(旅行形態が変わってきのが現状です。団体の誘致はしております。サンビーチのライトアップは完成式の時にレーザー光線でやったイベントだと思います。そのようなご意見もいただいたのですが、常設してやるにも相当なコストがかかります。当分はムーンビーチとして楽しんでいただくつもりです。)

前年要望書の県指定のオオモガシの対応ですが、関係機関に指導したとありますが、オオモガシはもう枯れております。枝でも落ちてくると大変なことになります。依頼指導したとありますが、指導ではすまないと思います。是非早急をお願いしたい。

(先週の土曜日現場を見てまいりました。木の幹が丸裸になり、これは仮死状態だと見ております。専門医に見てもらったところ原因不明、現状維持ということでした。多少なりとも戻る可能性があれば現状維持。指定は解除にならないと県の回答ですが、できるだけ早急に県のほうに強く要望してまいります。)

この間和田浜の 135 号線の和田川の指導ですが、マンホールが吹き上げまして、汚物が吹き上げました。早急にバキュームで処理していただきましたが、原因を(11月)24日にもう一回調べるといっていますが、結果を報告ください。

(原因は油が下水管につまると。油のつまりで水が流れなくなり、圧力でつなぎ目からもれたということです。まもなく工事にかかりまして、年内には工事を完了する予定です。状況の詳細につきましては担当の者を現場に行かせましてご説明します。)

資料で、経緯のところの基金残高の推移が異常だと思ったのですが、85年から05年までの間に135億円の基金が10年間で100億円以上目減りしています。こういった使用用途で使ったのか。

(この間に急激に減らした理由ですが、福祉大附属病院を誘致するために30億、赤字補填に10億、姫の沢のエコプラントに27億、市の職員の退職手当に40億円、大きくはそのような形で使っております。いろいろ取り崩して使い回しをしております。庁舎のために残っているお金は約12億円とご理解していただきたいです。)

国民健康保険証ですが、薄い。市のお金が無いのはわかりますが、余りにも薄いので、考慮していただきたいです。

(実態を調べまして、対応できるか検討させていただきたいです。)

40 億等数字が先に走りすぎていないかと思えます。数字だけの説明でした。何階建てで、今の庁舎のどれくらいの規模という説明が無く、数字だけの 40 億という説明でしたので、今の財政を考えました、我々が市民税を滞納したら厳しく徴収する、しかし滞納したままにした方もいるということです。

40 億という数字の発想の転換をお願いします。

(ご指摘のとおり、滞納の問題は大きな問題ですが、今まで以上の厳しい態度をとりまして、取り組んでいきたいと思えます。現実的には多額の滞納をしているところは倒産している現状があります。そういったところは徴収しきれない事情もあります。色々な形でご理解をいただきまして、処理をしていきたいと思っております。)

平成18年度 市長タウンミーティング - 新市長と語る - 意見要旨

東部地区(H18.11.24)

(.....新庁舎建設等に関する事項、それ以外の事項、()市側答弁内容)
今のご説明だと(庁舎建設を)やるのか、やらないのか。

財政的な面のバックアップの説明が何もないので、その説明を。

(やるのか、やらないのかについての発言は控えたい。今日の主旨は3年半議論された基本構想について皆さんのご意見を聞かせていただきたいというものです。)

(財政のバックアップについて、(庁舎)計画は22年完成、支払いは23年度からという当初計画です。(リースを)25年にするか30年にするか、という話しもあります。2億5千万円から2億3千万円となり、いま歳出について見直しを行っております。事業仕分けを行い、事業の見直しを行っております。また、職員の削減を行っており、そこで浮いたお金を庁舎建設のリース代に充てられると考えています。)

市民としては危ない庁舎と思います。防災拠点としては問題だと思います。

来宮のホールは仮設であるということですが、観光地なので財源を生む施設は優先的に造ってはどうか。仮設を建てると10年、20年建て替えが不可能かと思いますが、その辺を考えてください。リースということは家賃を払うこと、詳細の説明を。

(ホールは仮設が無駄ではないかというご意見として承ります。)

(リースについては、具体的な案はまだ出来ていません。大規模なリースは数例。中・小規模リースはたくさん例があります。熱海市は金額的に大規模のリース事業になります。どの様な方法が一番理想的なリースなのか、行政として契約方法、条件が一番無駄遣いをせず払っていいのか具体的に煮詰まっています。色々ヒアリングをしながら、意見を全て出し切って、過去の例にとらわれず、より前進的なリース事業を推進していきます。ホールの仮設については、(観光会館が)無くなってしまうのは迷惑がかかる。お金のかからないホールでとりあえず我慢していただき、庁舎審議会の答申でも10年、15年で大きなホールを建てた時にそのホールが壊されたり、何も使わないことのないように転用を検討する。と付帯意見がついています。有効に使っていくことを前提に考えていく事が基本構想です。)

来宮駅前に暫定的にホールを4億で造って、10年で壊すということを聞いている。おかしい。1年で4千万円を捨てることになります。逆に立派ものを造って、お客様に来ていただく。

今、来宮駅前にどのようなものができるのかわかりませんが、もっと音響効果のいいものが必要と思います。暫定的といわず、本格的なものを造ってもらいたい。もっと立派なものをもっとお客様を呼べるものを、音響効果のいいものをつくっていただきたい。お金を払っても来たいと思わせるものを造ってほしい。検討してください。

(誤解があるので申し上げます。4億を使って10年で壊すことはありあません。審議会での答申もありますので、新しいホールが出来たときに、どうするのかを考えながら造りたいと思っています。)

(熱海市の) バランスシートの中で、広報あたみを見ていて解らないところ、資産の部の総務費、民生費といろいろあるが、通常感覚だと損金、経費となる部分になると思うが、有形固定資産になっているというのは市の会計はどうなっているのか。

(確かに毎年バランスシートを公表しております。資産は道路を造ったら土木費、学校を造ったら教育費など、資産形成をしたものを資産としております。人件費は含まれていません。)

減価償却はあるのか。(上記の関連質問)

(土地はありませんが、建物などの種類によって償却年は違いますが、定額法で減価償却しています。)

税収が 200 億円あり、市債が合計で 200 億あるのか。(上記の関連質問)

((市債で)一番大きいのが環境センターのエコプラント姫の沢、各学校の耐震化など最近ここに来てずっと借入額が増えています。)

たとえば、売り上げが 200 万あり、借金も 200 万あるということか。(上記の関連質問)

(確かに収入・支出は多いのですが、過去のバブルの景気の良いときにためたお金を使って収支のバランスを取っていた。その貯金が底をつきかけます。今までと同じ行政レベルを保っていくのが、貯金の補填が出来ない状況です。削減の努力をしております。)

うちも商売をしており、自分のときは継いで当たり前でしたが、なかなか親として、自信をもって継がせられるかという熱海はそうでない時代だと思います。その中で新庁舎建設の必要性はわかるが、後世に負担のない形でお願いします。

建設規模の算定について、目標人口、50 年の 40 億、2010 年に 5 万人人口の想定。現在 4 万数千人、人口が下降線をたどっている中で、5 万人という人口想定の方と、合併問題もあり、近隣との合併も視野にいれているのか。

新庁舎の建設にあたり、庁舎建設事業中の仮庁舎はどのような形になるのか。その経費は 40 億の中に入ってくるのか。

(2010 年の目標人口ですが、2000 年につくった 10 年後の目標としてたてた数字です。これまでの出生率、人口の流入を考えると 2010 年に 5 万人は非常に難しいと考えております。

合併するという考えはありません。熱海は独立した採算で生き残っていくべき街だと思っています。私自身は合併する意思はありません。)

(仮庁舎について現在考えている手順は、図書館と元 NTT の第二庁舎を解体し、本庁舎は解体しません。その職員は空いている市庁舎、その他の施設に入ります。試算では仮庁舎は 5 億円。仮庁舎は建てない方向で考えています。)

庁舎は雨漏りしなければ良いと思っている。古い、汚い庁舎の行政はどうまくやっているとと思う。立派な庁舎を建てたところはろくな行政をやっていない。市長は財政の関係、お金が無いというデータを出してします。しかし壊れたときに、復興するシュミレーションを示していない

い。開かれた市政といいながら一方でそういったことは何も出していない。例えば庁舎が倒れたとき、市長はその生活を再建するためにどういうことができ、何ができなくなるのか示さなければならないと思います。観光に来た人をいかに安全に返すことができるのか、そういったことを市民に全く知らせていない。熱海市の防災力は非常に高い。庁舎の本部機能になるところが機能していない。市長は机上訓練をやり、どういったことをやるか頭に入れた上で、市庁舎を建てるか、建てないのか考えるということを知りたい。開かれた情報を開示してもらいたい。

(今日、最初に申し上げたとおり、皆さんの意見を聞きたい。この街の機能が止まることは避けなければならないことが前提です。この財政状況の中でどうしたら最も効果的に近づけるか、それが議論の前提です。熱海市民、観光客の命を守るのは前提です。この条件の中でそのよい道筋なのか、この庁舎建設の中で決めていきたい。)

市民のためにやるのは当たり前です。問題はこういった復興をするか、倒れたとき何が出来なくなるのかを示してください。(上記の関連質問)

浜松市の公共施設の耐震資料の公表を持っています。これは静岡県のが作った耐震基準に対しての資料です。全国の基準に比べてかなり厳しい判定ですが、これに対して熱海市は最低のランクになっていることをご存知かと思いますが、それは公表されておられません。(上記の関連質問)
(公表のことに先ほど熱海市の庁舎は震度5程度で崩れるという説明をしておりますので、訂正をさせていただきます。決して隠しているわけではありません。)

東部の市長タウンミーティングです。東部の問題を話し合いたいです。先ほどいい意見を言っていたにも関わらず、それを揶揄するような声が出て不愉快です。東部には東部のいろんな問題がある。そのために東部の人達は参加している。先にそれを話し合っ、それで時間が余ったら庁舎についてやるべきでは。東部の僕たちの意見を聞いてください。
(初めに時間配分について説明をさせていただきましたが、時間となりましたのでここから懇談とします。)

まず県の総合計画に入っている駅前再開発についての資料をください。
(県の総合計画の駅舎について取り上げてもらったことはありますが、再開発という点では載っていないと思います。駅裏については入っていると聞いています。県の総合計画の中に熱海駅は熱海の玄関口でもあり、静岡県東部の玄関口であり、伊豆の玄関口であるので、熱海駅舎を改築の際は県も力をいれていこうと載っているわけです。)

せっかく県の総合計画に入って、皆が関心を持って動いているので、実現できるようにしてほしい。駅広(駅前広場)駅前整備についても進めていただきたい。それについての資料も提出してある部分もあり、それらについても話し合いたかった。今の進捗状況も聞きたい。
(県の総合計画の中では熱海のみならず伊豆の玄関口として、駅舎の整備をしていくという計画があります。今 JR と熱海駅舎改築について協議しております。だいたい規模や内容につ

いて合意を得ておりますが、合築ということでお互いの負担割合の協議をしています。他都市の合築では市9割、JR1割で建てているが、熱海市としてはそういった負担割りでは承知できない。窓口は横浜支社と協議しておりますが、本社と協議した中で、JRは沢山の駅舎をこれからも整備していかなければならない中、このような前例をつくってしまうわけにはいかないようです。しかし9対1の負担割合ではこちらが承知できないと、そこから進んでいないということです。このまま駅舎の改築整備が遅れるようでしたら、駅前広場の意見も聞いておりますので、駅前広場の整備を先行してやらなければいけないと考えております。)

駅広の整備のみが先行することもあるということですが、大きな駐車場が必要かと思えます。たとえばラスカ(駅ビル)はできた場合、JRを使うお客様はラスカに取られてしまう。我々周辺の商店街は自家用車を使ったお客様を誘客しなければやっていけないので、それも考えていただきたい。

(駅広を整備するにあたり、市民の方、商店街もありますので、実施設計するにあたり皆さんの意見を聞きながら進めていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。)

(駅広、駅舎改築は大きいテーマですので、必ず時間をつくりご意見を聞く場を設定したいと思えます。)

澤田政廣記念館について、年間の赤字が続いていると聞く。少しでも赤字を無くすために展示物を起雲閣に移設することは可能か。今どれくらいの赤字か。個人の土地らしいですから、買い上げは出来ないのか説明をお願いします。

(澤田記念館ですが、現在入館者が少なく赤字です。現在、梅まつり期間中は70万人のお客様に、入館してもらおう動線をつくります。韓国庭園から澤田記念館に遊歩道の橋を架け、周回できるルートができます。足を向けるきっかけをつくります。土地は、伊豆箱根鉄道が持っており、用地拡幅などの問題で話がついていません。今後取得していきたい。起雲閣に移転は、澤田家との条件の中で、澤田政廣記念美術館として残すこととなっております。)

温泉に対するイメージはどういったものかお尋ねしたい。温泉というのは、福島県のほうで、50度くらいあって観光客は入れない温泉があったと、それがクレームになったというニュースがありました。熱海市も50度くらいの温泉を誇っており、私の母はデイサービスの社会福祉協議会のところを利用しており、いいお湯だといっています。しかし、冷たくなっている温泉を供給されていることがあり、熱海市でもそういった供給をしているのか確認をしたい。

(市営の温泉は持っています。一番温泉として湯量や温度がいい地区は、西山地区が温度も湯出量も良い地域です。伊豆山地区に市営温泉はありません。泉地区、南熱海地区は温度が低い、一部湯量が少ない地区があり、加温をして各家庭へ供給しております。)

温泉のイメージは源泉かけ流しの温かい温泉をイメージしています。実際熱海市にはそういった(冷たい温泉を加温している)温泉があるということですのでよろしいですか。(上記の関連質問)(民間の温泉だと思えますが、そういう温泉もあると思えます。はっきりどこの源泉がわからないが。)

市長が開かれた市政とキーワードとしておりますが、個別の問題（温泉についてなど）にはこのような場所ではなく、市長さんの方針にもあうかとますので、何でも相談室のようなもので個別の相談は解決できるように、窓口や電話で解決できるよう考えていただきたいと思います。（行政コンビニというのがそういったコンセプトで、ただ住民票が取れるだけでなく、その場ですぐ答えられるかはわかりませんが、調べてお答えするというコンセプトです。）

今の温泉の話じゃありませんが、（観光客用の）色々な情報をマップに載せたパンフレットもあればいいと思いますし、旅館でもらう地図は、あれは旅館の名前が前面に入っていて、起雲閣などがどこにあるか解らないです。観光客が市内を回れるような、余計なものが入っていない地図も必要では。また三島の市民会館のトイレは、女子トイレだけで40くらいある。何を造ってもいいので、便利な面、意見を取り入れて配慮していただきたい。

（貴重なご意見ありがとうございます。東京から来る友人に地図がいいものがないねと言われます。特定の協会や他の団体が作るとそっち寄りになってしまう。観光客の目から見た地図が、多くの友人がそうっております。観光戦略室をつくるのも、熱海市の施策の壁を取っ払いたい。そのような意見を実現するためにつくります。）

今日の新聞で市長と助役については退職金をなくしていいと、そのことについて敬意を表したいと思います。

桃山町は郵政省や東芝の保養所が撤退していつている。市役所が良くても玄関口が悪ければついた印象にリピーターとなるのは難しいと思います。上手に駅前と駅裏を分離しても、高架で渡して流通させるということで解決してもらいたい。

建設規模の算定の5万人はおかしいので、3万7千の想定も必要では。議員の削減などもやらないと基本構想にならない。観光会館にしても1千人程度は、今までの観光会館で1千人のイベントをやっていたか。これからもやっていくのか。どこの市町村でも大きな箱を作っても利用者が借りられない。部分的に作るとか、観光会館が一時的なものでいいので、長い期間において、市庁舎のあと大きい観光会館を建ててもらえばよい。経済的な逼迫感を覚えておりますので。駅のトイレはみっともなく、そういったこと一つとっても熱海市の再生、町おこしを考えてもまず玄関口の整備を考えていただき、平行して（市庁舎も）小規模な、熱海らしいものを造ってもらいたい。

熱海市がどういうランドデザインをやるか。市庁舎というのはどういったものか、安全を議論しなければならない。将来の熱海市はどうあるべきかミーティングを開いていくべきだと思います。手順を誤らないように。色んな議論を、頭をひねってきちっとやる、これにつきるのではないのでしょうか。

4歳と6歳の孫がおります。先日夏休みに入ってから、熱海市に公園が無いので、函南町の公

園に遊びにいかせたところ、運悪く4歳の子が骨折してしまいました。国際福祉大の先生に診てもらおうといったところ、手術だかで診てもらえませんでした。平日なのに、所病院もだめでした。厚生団で見てもらい、結局入院し、お母さんがつかなければならないので、上の子を学童保育に預けようとしたら、無いんです。いろいろ支援センターにお願いしましたが、だめでした。下の子をお産するときもそうでしたが、上の子を預けるのに、支援センターにお願いしたら、今はいっぱいだから駄目だということでした。やっと預かってもらえることになっても、今日は運動会の練習、今日は何の発表かということで、結局週に1・2回しかみてもらえませんでした。これでは何のための支援センターなのか。若いお母さんには安心して働ける、子育てする環境ではない。もっと考えてもらいたい。

(子育てする環境、子どもの遊び場、支援センターの支援が十分でないと聞いています。皆さんと話し合って進めていきたいと思います。)

テレビで市長が中国へ観光客の誘致に行ったのを見た。この訪問が仮に成功し、中国、韓国の観光客がどっと訪れたときに受け入れ態勢は大丈夫か。成功している宮崎は旅館やゴルフ場に韓国語がたくさん書いてあります。熱海市はどうなんですか。将来の国際都市として生きていくには、まだまだ問題があると思います。海岸通を歩いてゴミの山を見ただけで、うんざりするでしょう。そういったことから一つ一つかたづけていってほしい。

平成18年度 市長タウンミーティング - 新市長と語る - 意見要旨

伊豆山地区(H18.11.28)

(.....新庁舎建設等に関する事項、それ以外の事項、()市側答弁内容)
基本構想は5万人ですが、国勢調査では4万2,936人、熱海市の人口は4万1,652人であり、年間に赤ちゃんが300人前後、亡くなる方は800人前後です。そういう観点から5万人は想定外でないのか。市の財政は389億の借金と聞いております。どのように行政を運営していくのか心配です。夕張市のような借金大国にならないことを願います。建設に反対ではなく、少し見直して欲しいということです。着工申請日時についてどうなっているかお尋ねします。

図書館と、ホールについて、図書館は東京電力のところを借りては市役所から遠く、場所的に不便ではないか。バスの便が悪く、バスが駅から路線が通っておりません。バスが通るよう配慮をお願いします。来宮駅の前にホールですが、不便なので熱海駅の近いところに出来ないものか、また海岸の空いているホテルを利用して、お宮の松付近でホールができれば大変便利ではないかと思えます。

(図書館については、今の図書館は新庁舎の建設用地に考えております。今ある庁舎は使いながら新しいものを造って行こうということです。暫定的に5年とか10年くらい使って、皆さんでどういう図書館にするのがいいのか検討して、市民の十分意見を聞いて進めたい。バスについては、湯～遊～バスを臨時でまわる場所を増やして図書館の前に止まってもらう案もありますので、十分配慮していきます。)

三島市にあるような100円バスみたいなものをできれば作って、図書館や来宮駅、そのほか回るようにしてもらいたいという要望がありました。(上記関連質問)

(ご意見ありがとうございます。市役所の幹部がそろっております。きちんと聞いておりますので、庁舎建設とともに、頭に入れながら進めたい。)

立派な庁舎を建てるという説明を伺って、政治をしていただく人の心構えが一番大事だと思います。市民に対する態度、お偉い方ご自身の態度、お役人の空気が消えていないと思います。前市長はマンネリと言うこともあり、この際新市長になったので、綱紀を正して、人件費を詰めてもいいのでは。今の説明だと赤字ですので、第2の夕張市民になりたくないです。

基本的に市庁舎建設には大反対です。リース方式は一民間企業と30年以上、付き合いのは非常に危険。スーパーや銀行が潰れる世の中で、どんな問題が起こるかわからない民間企業と付き合いのは危険。もし倒産した場合、次に誰に渡るかわからない。その点で反対しております。収入191億、支出187億これは全部入って191億ですよ。我々小さい会社でも、実際回収ができません。実際4億の黒字は未回収のものがあるのでは。そしたら実質赤字。民間で債務超過ではないか。一民間企業の力を借りて、市庁舎を建てようとする考えは危険ではないか。公営企業もものすごい赤字。花博も500万円の未収がある。熱海市はそういう体質ですか。それが不満です。震度6で危険な面もあると思います。ピンスポットでどこが危険なのか、検

討していただきたい。

(191億円の歳入で187億円の歳出で繰越は4億円。191億は実際に入ったお金です。未収金の税金の滞納分は入っておりません。行政の決算は単年度決算で、税の滞納はあります。収入は現年調停額に対して97%くらい、3%くらい現年滞納分がある。それが積み重なっているものが滞納繰越分となります。一般の企業会計とは異なります。)

(公営企業について、(資料の)グラフを捉えて借金が大きいということでしたが、このグラフでは約169億の起債残高です。これがそく借金ではない。借金は3会計あわせ、55億円あります。)(「借金と起債の説明」)

(リース会社は日本の財閥系のリース会社があります。また倒産したリスクですが、倒産しても借りているわけですから、所有権が新しい債権をもった業者が権利を持つだけ。今後の契約内容でリスクは回避できます。)

市庁舎は、起債を起こしても30億くらいまでしかお金がないから、リースなのか。

(以前、基金の庁舎分は沢山ありました。しかし皆さんの健康等のために国際福祉大に40億使いました。次に防災の拠点になる庁舎を建てようとしています。)

金貸してくれないほどの会社なら、そこまでして自分らの城を建てるつもりかと思う。熱海市は観光で生きている街であって、市庁舎を見に、誰も来ない。観光に一人でも多く来るようにすべきであって、市庁舎を誰か見に来るように、借金しようとしても貸してくれないものを、リースで借りるで、そこまでして市庁舎を建てるのかと思います。綱渡りみたいな経営者はいないですよ。(上記関連質問)

(今、大企業の倉庫等ほとんどリースをやっております。時代の流れです。会社においても一度に大きなお金を使うのではなく、長期で小さいお金で資金運営をしています。資金調達のためではないです。)

結局、ようは130何億あったお金を、病院建てるために使ったわけだね。もうちっと貯めてから建てたらどうかと思うけどね。そんなに切羽詰った話なの。(上記関連質問)

私の家は昭和の震災を耐えています。耐震基準に合致しないわけです。建て替えるよう指示もありますが、何とか暮らしております。お金があれば私も安全な家に暮らしたいと思っております。しかし、お金が無ければ改築はしないでしょう。熱海市だからいいのか。リースの話もありますが、やはり変だなという感じを受けます。図書館ですが、時々行きます。東電へも行きましたが、悪いところではないです。普通の図書館へ行きますと、いつも老人ホーム状態です。若い人はおりません。たまに行ってもそうです。多少不便であっても熱海市ですから、土地が限られております。足腰を鍛えて、積極的に健康管理に取り組むという姿勢が大事では。できることは私たちもしたいけれど。無理をして、夕張市のようなになったら、湯河原に引っ越そうにも私には制約があって無理なんです。

健康のためにマリンスパに行きますが、市の税金を使った立派なマリンスパですが、人が閑散

としています。伊豆山からは不便なので駅から専用バスを導入していただき、駅からも若い人が使えるようにしたらどうかと思う。マリンスパも最初は利用者が多かったのですが、最近は利用者が少ないと思います。心配です。何とか収益を上げて、マリンスパがもったいないと思います。夕張市のようにならないように、市庁舎は反対ですが、何とか地震に強い改築だとかがあればと思います。年間の収支はどのくらいか。

(ご指摘のとおり、平日の活用が少ないのは現状。年間利用者約 18 万人、5 年で 100 万人を越える利用者。地域への経済効果もあると思います。平日をいかに利用するか考えております。民間の視点からの運営で指定管理者制度の導入を検討しています。年間の赤字は約 6 千万円。)

視点を変えて古い庁舎に耐震補強はできないのか。マンションも耐震補強をして価値があがった場合もあります。それなら数億円で済む場合もあるかも知れません。耐震補強を重点的に、考えてもらいたい。

(構造のコンクリートは 60 年が耐用年数です。ほとんどのコンクリートを新しくしないといけません。すると地盤沈下や、基礎部分の破壊などの技術的に不可能な点が多い。構造専門家からのアドバイスです。)

熱海は山あり海あり、温泉ありで、新幹線が止まるのは熱海で、地の利、交通の便に恵まれております。神奈川の三浦半島が見える、伊豆大島が目前にある、非常にいいという宣伝をしてもいいのでは。熱海の海の満月の出ている景色は素晴らしいです。月の出は日本一だと思います。

まず財源です。市庁舎がなくもいいというのでなく、そのまえに新しい庁舎を建てたといって安全という補償がない。古い庁舎でも。形がないと行政はできませんか。拠点がなくなる場合もあるんですよ。その心構えを聞きたい。

(市長として一番大切な仕事ですので、〔形がなくても〕何になろうがやります。)

ならば、建てるにはどうしたらいいか。違う地区でも来ていいということで私は行きました。議員、審議委員など参加していない。市もただインターネットを見ればいいというだけじゃない。広報活動が足りない。もっと開いてください。心を。もっと出てきて下さい。もっとこういう場をもってもらいたい。審議は尽くしていない。我々は知りませんよ。それに参加するほど暇でもない。そういうことです。

このような機会を作ってください、地区の体育祭の後、市民の意見を聞いてくれる姿勢は大変ありがたいと思っております。そこで、聞いてくれた意見をどのようにジャンルわけし、どうするのか、具体的なところを聞きたい。

(試行錯誤している段階です。広報あたまやインターネットなどでこういう形で発表する、ある程度形になれば審議会をつくるなど。今後どうするかもう少し時間をください。)

教育問題は社会問題として考えなければならないが、熱海市として、具体的なお聞か

せ願いたいです。

(社会問題としていじめのことがあります。人間の社会にあり、どの子にも起こりうる問題だと思います。いじめを起こす学校、教師が悪いと攻められております。そこで隠そうとして責められております。しかし、いじめはあるものとして、どのように解決するか、月例報告書を提出させており、実態を調べ上げ、適切に早期に対応する事が教育委員会の役割だと思っています。)

般若院の、少し先に逢初川があるのですが、そこを下ったところに太鼓橋があります。その太鼓橋の川が非常に小さく、また太鼓橋から 60M くらいさがったところに石積みがあります。そういうところが崩れたときに、その家には大きな石積みがあり、大災害が起こったら大変だと思います。

(あの橋は組み立て式になっておらず、よっぽど地震で揺すられるかなにかしなれば落ちることはないかと思います。安全管理上、修復はしなければならないと思いますが、落ちることはありません。下の河川管理ですが、直したい。県土木に陳情に行く前に、方法を考えるから、どういう対応が出来るか検討したと思います。)

太鼓橋ですが、あれは非常に古いものですから、とっておきたいのです。修理はやっていただきたいが、とって直すようなことはやめて下さい。文化財としてなんとか残したいと思っております。

庁舎問題になるが、財政状況が重要なポイントになると思いますが、資料を見ますと、説得力があるところもあるし、どうなのかなというところもある。公営企業の水道料金、下水道料金は資料 4 p に書かれておりますが、これから(料金)値上げに動いていくのでは。それに反対を受け、できなかつたらどうするかと思う。これは、議会で値上げ問題が議論されていくと思いますが。また下水道料金について、2000 年から急激に企業債残高の推移が、なぜこんなに具合に下がるのかと思いますが、収入の伸びがないのでやりたくてもできないのでは。この資料自体に色々疑問が出てきました。有志で考え、まとめたことを読み上げます。【一部略】

「一般市民レベルで庁舎建設問題はリース方式による検討がされ、後に大きな負担がかかるにもかかわらず、色々錯綜したようではありますが、対市民に説明が無く、市民不在でありました。将来の人口の推移、資産残高の推移の資料によれば大きな負担になる庁舎建設は歓迎されないものです。税金は本当に大丈夫なのか。今後厳しくなるのではないのでしょうか。そこは配布資料で見ますと、2025 年までの逆 V 字型。現在起債の返還は容易でなく、ツケは後にまで、市民に大きくかかります。新庁舎構想は、本当の議論が出されたものではないように思います。メッセ型ホールは閉鎖させていけば財政支出も抑制される。財政状況の配慮不足がみられます。よりコンパクトな施設に縮小するなどして造る必要があるのではないかと。新庁舎の計画の見直しを。今後市長は財政を厳しく見直してほしい。」

平成18年度 市長タウンミーティング - 新市長と語る - 意見要旨

泉地区(H18.11.29)

(.....新庁舎建設等に関する事項、それ以外の事項、()市側答弁内容)
財政の問題について安定しているような説明でしたが、一時借入金の利子が財政を圧迫している度合いが全国第3位という情報が入っております。熱海新聞でも報じられております。それをどう考えているのか。今の説明だと極めて安定しているように聞こえます。

(17年度ベースで6億9,000万円の一時借入金を行っております。税が入るまでのつなぎという形で借りており、一時借入金の利息は数千万です。1億、2億というお金ではありません。一般会計ではそういうことはありませんのでご理解をお願い致します。)

熱海市は建てると言っていますが、リースは建ててもらおうということ。今のようないリースでなければできない根拠を現実的にはっきりと説明していただきたい。どのような庁舎を建てていくか。きわめて質素なものを、必要最小限のものを建てることにより、施設よりも内容です。行政の内容です。

(リースで建設については、庁舎建設に要する費用は40億という想定でご説明しておりますが、その半分の貯金が事前に必要になります。残りの20億は国の許可を得て借金ができますが、40億という建物を建てるための20億という貯金が国際福祉大を誘致するために、建設の補助に30億、赤字補填に9億使ってしまう、現在の貯金で建てるならばできません。通常の市町村が建てる方式ではできませんので、リース方式をとりたいと考えています。)

(庁舎の内容については、コンペの絵が素晴らしいですが、平米27万円くらいです。1社に絞られた時点で、さらにコストを下げる、機能を損なわずにコストを下げる技法を使って非常に安くできる努力をしていく考えです。)

建設規模の推定が5万人とありますが、人口の基本的推移が下がっています。下がっていくほうで想定しないのですか。増やすのは不可能とっておりますが、その説明を。人口が減るのに、なぜこれだけの職員が必要か。全ての基本になる人がいなければ話にならないと思いますが、なぜ減る前提で考えないのか。市町村合併を10年20年後に考えなければならないと思いますが、その際に考えておかないと庁舎はお荷物になるのでは。

(市町村合併について、市長として、熱海市は他の街と合併することは思っておりません。熱海市は財政的に自立でき、運営できる市政運営をしていきたいと考えています。)

(人口の5万人については、ご指摘の通り、これだけ人口が減っている現実で職員数が多いと自覚しております。今後10%減らそうと考えております。今後職員数においてはもっと減らしていこうと考えております。今後は職員数に基づいた計画も必要だと思います。基本構想については、昨年4月に作ったものですが、想定しないと面積もでませんから、これをそのままやろうというわけではなく、皆さんの意見を伺いながら、考えていく。そのためにタウンミーティングを開いております。)

減るのはわかっている5万人を想定したのか。2020年から30年までに職員数が減るだろうか

ら、職員数で平米を出しては。議員が話し合っている時点でそういう議論はあったのか。職員は今後まだ減らさなければならぬと思いますが、職員数で平米を出した際に、その会議の際に話はあったのか。

(議会の特別委員会、庁舎特別委員会、十分議論がありました。この庁舎が何年か後に建てられるわけですが、直前に調査し、それが最終的なものになると思います。(資料の)推計人口は熱海市が何もしなければこの数字になってしまうということです。この右肩下がりはどうくいとめるのか。それが行政の使命とっております。)

財政状況などの説明を受けましたが、そういう説明は今まで一度もない。庁舎が崩れるのは困りますが、今の時点で賛成反対は一概には言えません。財政について報道され、いろいろ言われているが、それが本当かわかりませんが。後ろの方が質問した際、利息は数千万円とのことですが、起債を全て入れるとかなりの利息になるのでは。新聞で、180 何箇所の市町村が危険な状態と出ていました。多分熱海市も入っているのでは。そういう財政状況がわからないまま、いいものを建てたいという気持ちもわかるが、一概に賛成反対は言えません。地震が起きたときに庁舎が倒れてもいいとは思いませんが。そのあたりのバランスではありませんか。庁舎の問題はこの説明を受け、答えを出せというのは。

リースの件で、物品をリースでする場合、リース期間が過ぎた場合もらえると。それと同じように庁舎ももらえると。甘くない。その時点で買い取りという話がでるのでは。

いろいろあっても建てなくてはならない。市民だけでなく、観光客が来るんです。伊豆半島の入り口です。最低限堅牢で、誇りになる様なものが建てられないか。

40億円のリース、物品ではありません。建物です。いろいろな例を参考にされたと思いますが、どういうところのリースの物件について参考にされたか詳しくお願い致します。

(リースについては、近年確立された方式です。市庁舎は今までは起債を起こし、基金の自前で建った例が多いです。沖縄県那覇市で、市町村で初めて実施された例があります。県の出先機関、国の出先機関の1,000~3000㎡の5~10億円は多々例があります。それらはリース期間が10年程度で、大きな負担はありませんが、本格的にリースをするのは熱海市が初めてです。他市からもリースの見本となる、均一化したリース方式を確立するよう期待されています。)

庁舎は熱海市の司令塔だと思います。司令塔が壊れてしまったら、昼壊れてしまったら職員の方が怪我してしまいますし、夜壊れたら通信が駄目になってしまいます。早く建てるべきだと思います。(旅館と比較して)この建物の中身が何もないので、坪100万というのは高いのでは。平米30万という中のもので無いのに、建築費が高いのでは。検討していただきたい。

今、行政分担金のマンションから受けているか。マンションが高いときは57万~60万円の補助金を受けていたが。そのようなことはあるのか。結論的には司令塔は一時も早くやっていただきたい。

(建設単価の問題ですが、〔担当が〕説明したように、固まってはいません。そのご意見は伺いました。マンション建設の寄付金ですが、まちづくり条例ができた中で、廃止されておしま

す。現在そのような寄付金はありません。)

細かい数値は初めて聞いた内容です。とてもじゃないですが、すぐに何を言えと言われても困る。迷惑です。そのことよりも鋭意検討されて、市民の不利益ならないよう、きちっと進めていただきたい。

例えば公営企業の会計ですが、気になるのは水道料金の値上げです。これはどのようにしてこのようになるのか説明がない。赤字が増えるから値上げと言うようですが、そのようなことでいいのか。市が県から買っている水道の支出が多いのでは。そんなに必要が無いのに大量の契約をしたため、実際には使っていない水道料金を県に払っていると聞いています。それをどう説明し、また供給した水道料金に滞納もあるということです。我々はきちっと払っているわけです。そういうことで値上げと安易に言われても困る。その前にやることはある、例えば滞納しているところからきちっと払ってもらう、県との関係は、人口が減っていくことになれば、使用量も増えていくわけでないので施策の内容として、県との交渉の中で必要ない部分を切るなどし、いろいろ実行したうえで聞く余地もありますが、数字上の語呂合わせのような形で来年あたり値上げするなど安易に言われても、やるべきことをやって、流れの中でことを運ぶのではなく、新しい流れを作るよう期待しております。

(水道料金の値上げですが、慎重にやらなければならないと思います。市がやるべきことをきちんとお示しして、やらなければならないと思います。全ての方にかかってくる問題ですので、きちんと整理して、道筋を示した上で慎重にやりたいと思います。)

今から4年前熱海新聞で、ある旅館が浄水器をつけたら真っ黒だった。こんな水を飲んでいると思えばぞっとする。とありました。管の中が汚染され、それを飲んでいる。そういう状況でそれを社会資本として、交換していくことを怠った、それでそういう状況になった。今度の予算では、それを変えていくというので、かなり多くの資本をかけております。全体を見て、柿田川のいい水を飲んでもらうためにも、多少我慢して、熱海の観光のために協力しなくてはならないのでは。これは市が言うことです。公営企業部会計決算の真実というのが出回っています。旅館経営者からもらいました。市職員の有志、市民オンブズマン有志とあります。500万以上滞納している旅館の一覧があります。びっくりするような名前があります。聞いてみたところ、ホテルが倒産し、新しい人が取得した場合、きちっと払ってくれたのは1社だけだ。利益があるにも関わらず、払っていないという現実もあります。この点は、17億ですよ。庁舎を建てるお金がないと。このうちの5億5,000円が今年、不能欠損処理されたはずですよ。こんなことがあっていいのか。これは市の怠慢だと思います。これから隠さず一緒に考えていく市政を。

(ありがとうございます。情報を隠さずという使命を負っていると思います。皆さんと一緒に考えて行きたい。滞納についても不公平感があってはいけません。きちっと払っている人が馬鹿をみる形になってしまうと思いますので、それを無くすようにしていきます。)

子育て支援の問題です。前市長と親子ふれあいサロンの懇談会の件で、そのときの質問と要望

が引き継がれているか確認したい。公園遊び場の件、移転する予定のある中央保育園、そこに児童館を建てる計画について。未就学児童への医療費の件、それをさらに進めていくという言葉をいただいていることについて、小学校の子どもたちにも広げていただけたらと期待しております。（国際医療福祉）大学病院の産婦人科が、計画出産しか受けていない。自然分娩をしたいお母さんも多くいると思う、小田原、函南に出ているそうです。それを病院に伝えてくれることについて。伊豆山は遊び場ないということと、泉地区に子育て支援の拠点のサロンを作ってくださいとお願いをしていました。それが引き継がれていますでしょうか。

（当日、会場についておりました。出されたことも担当課長がメモしており、各要望として処理するようにしております。児童館は、中央保育園は建て替えの問題がありました。ぜひ児童館を作りたいという計画は進んでおります。医療補助の拡大ですが、熱海市は進んでいたほうですが、他市に追いつかれてしまった感じです。これは子育てのしやすいまちづくりとして拡大していくつもりです。予算を要望していきたいと思います。病院の問題ですが、あのあとすぐに病院に行き、そういうご意見があったと伝えましたが、病院の指針がありまして、熱海市からの要望として伝えてあります。伊豆山泉地区の子育てサロンですが、市全体の施策であり、予算ですので、予算要求して要望してまいります。全ての問題につきまして、あの時司会をしていただいた方へまとめて返事をするよう指示しております。

前市長の公約、カジノの件について、法律的にもやらなければならない面があつて難しいとのことでした。カジノを実施することで市の財政が潤うようなことでした。市長がかわってどう考えているのか。

（カジノについては、前市長は積極的にカジノを公約としていたが、私の考えは少し異なります。大きな経済効果があるのはわかっておりますが、その前に色々なこと、青少年に与える影響、治安に対する防御策ができなければ積極的に進めるべきではないと、私自身は思っています。そのところは十分対策ができておりませんので、カジノについては前市長とは違ったスタンスです。）

伊豆海の郷は市が建設して民間に運営してもらおうということですが、市の広報の記事を見ておりましたら、問題が起こったと。広報に聞きましたら、入所者の方が喧嘩したと。伊豆海の郷の理事長に問題があったと。その後どういう風に市の立場を強化していったのか。民間に任せるとそういう問題があるということです。庁舎についてもきちんとした市の態度、方針があつて万全の運営がなされるよう市の体制をつくってほしいと。

（伊豆海の郷については、この4月にオープンし、市からは補助しておりません。しかし土地は無償で貸しております。土地は熱海市民の皆さんのものですので、強く指導する方針でしたが、いろいろトラブルがありましたが、そのたびに強く注意を喚起しておりました。市議会からも指摘がありました。第一に地域の皆さんとの交流、これが大きな目的でしたので、今までは十分ではなかったと思っております。熱海市として注意深く見守りながら口を出すべきところは出すと。梅園荘の方が移ったわけでもございます。ただし会計上、制度など自由にはならないですが、そういったその他のトラブル、地域との交流も大切だと思っておりますので、注意深く見守っていきたくて考えています。）

関連して、私ども NPO 組織で老人の憩いの場をつくっている。市と委託契約を結び、現在 60 人の泉地区の老人が毎週水曜日に集まって楽しく過ごしている。伊豆海の郷ができましたが、泉地区からしてみると山の向こうにある印象です。あそこの道を車で走ると、狭く、長い距離であり、バスも通っておりません。泉地区の老人が日常的に活用するには適当とは言えません。地域の皆さんと交流をとということも必要です。双方が競合しておかしくなるようであれば、もしそういう事が起これば抵抗するつもりです。前の市長は、公設民営でと言いました。

カジノやその問題では、子供たちの問題や、交通アクセスの問題があると思います。外国はとんでもないところから飛行機など飛んでくるので、経済効果もあるかと思いますが、熱海の駅でそんなに大きなお金を落とす人がくるでしょうか。果たしてどうなのかと疑問を持っています。その辺を大いに検討していただきたい。よそがいいから、こっちもという安易な考えはしないでほしい。生活している人たちは必死です。一人一人の市民の生活に対してもう少しあったかい目を向けていただければ我々も老人も助かるのでは。我々もできることはしておりますので、市も応援体制をお願いします。

今後このような会を催すとき、今日を見ていると一人の人に集中してしまうと他の人が意見を言う事ができません。意見を言っている方は、非常に勉強されております。こういった席で意見を吸い上げていただきたい。たくさん意見がある人は日を改めて、市長相談日のような時間を持っていただき、今後の市政に生かしてほしい。

泉の地域の問題です。泉、伊豆山、熱海と多賀と分かれとります。泉の古い部分は熱海の 2 分の 1 より広いです。昭和 28 年〔昭和の合併時〕に湯河原についたほうがいいか、つかないほうがいいかということがありました。最終的に内閣総理大臣の裁定によりこの地域は静岡県熱海市になった。この地域が湯河原につくと、熱海市は小さくなるということです。昭和 28 年は字でも合併できました。平成の合併は字ではできず市町村合併です。泉の字の広い部分が神奈川県となりますと、交付税や補助金が小さくなると、騒動が occurred。その時約束したのが、県道岩戸山線です。県が 50 年たってもやりませんが、この問題は石川知事もやると宣言しておりますが、継続的に進めていただきたい。平成の合併と昭和の合併は違います。熱海市と合併する市町村はありません。昭和の合併は字でできた、その時大きな問題ができたわけです。県道十国峠伊豆山線期成同盟は、泉の人は全員入っている。この事業を県と国で進めておりますので、継続的に進めていただきたい。

大事なテーマを全市が話し合うということで来ました。平成 10 年に始めて聞いた十国峠伊豆山線の話聞いたとき、これは協力すべきと思った。8 年たっても道路がまだできていません。もっと早くできてもいいのでは。やはり〔熱海の〕南に厚く、東に薄い行政です。どうしても皆さんの声が小さい。伊豆山は市内と違う良さがあると、お互いに共有して、泉の皆さんとも協力し合って、街を盛り上げて、元気な町にしてし、庁舎の 40 億なんてどうってことないと言えるよう頑張りたいです。

防災について、泉地区には避難場所が学校ですが、学校の体育館と教室を使っても 600 人くらいしか収容できません。本区に大成建設、中沢には三井物産の研修所があります。万一のときは施設を利用できるように市長からお願いしてもらいたい。中沢からは、元気な人が歩いても学校まで 1 時間以上かかります。

(大成建設、三井の研修地ですが、基本的に避難地は泉小中学校、泉公園を指定してありますが、泉地区の自主防とそれぞれの会社と協定、協約を結んでいただきたい。市も一緒に協力をさせていただきます。)

ここに関係者が 3 名おります。色々と土石流の問題、個人の財産権を侵害されている問題が少ない距離で発生しております。市長と建設部長に名刺を渡しますので、説明に伺ったとき取り計らい願う。緊急を要するものです。

ラスベガスについて、あそこは毎年増殖して大きくなっている。教育設備も最高だと聞きます。ラスベガスのようなものを考えられないなら、市長は代案を示してほしい。バクチは駄目でもこれをやりたいという話があればお聞きしたい。市長はカジノ反対ということでしたので。その街が汚く見えたら綺麗にしようとするのが人間だから、バクチ場を作ったらみんなが博打好きになるとは限らないし、悪い人ばかり集まるわけではない。

(私自身ラスベガスに行ったことはあります。あそこはバクチ場というよりディズニーランドのような場所だと思います。エンターテイメントをする場所。ご意見としてお受けさせていただきます。)